

2022 年度 総会議事録

開催日時 令和 5 年（2023 年）6 月 24 日（土）14:30～15:00

開催場所 ビジョンセンター日本橋本館 4 階 402 室 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 6-3

出席者 黒田 輝、内田幸司、江田哲男、大野誠一郎、岡本和也、笠井治昌、菊地克彦、
熊代正行、鈴木雄一、高橋順士、高橋光幸、寺田理希 土井 司、沼野智一、
山崎 良、吉丸大輔、錦 成郎（監事）

2022 年度活動報告

新型コロナウイルスが蔓延と収束を繰り返す中で、第 18 回磁気共鳴専門技術者認定試験を季節性感染症の影響が少なく、他の行事と重複しにくい 10 月に移行した。第 17 回認定試験の実施から約半年しか経過していないにも関わらず、これまでと変わらない受験者があった。更新に関しては、これまでの経緯から時期を 4 月に固定した方が運用しやすいので、第 18 回認定試験認定者から初回の更新までの期間を 5 年 3 カ月とした。

MR 医療安全管理セミナーは、会場から同時 web 配信をする hybrid 形式で開催し、ホームページの「動画で学ぶ MRI の医療安全：医療安全セミナー」の内容を更新した。また、新たに MR 肝エラストグラフィ講習会を開催し好評を得た。

会員サービス向上のため会員管理システムの改修ならびに、研究会の web 開催を支援するための zoom ミーティング会議を会員提供に向けて検討をした。

1. 2022 年度の会務執行状況

- 7 月 2 日 2021 年度総会／2022 年度第 1 回理事会（2022 年度の事業計画）
- 7 月 4 日 第 1 回日本医療放射線技術関連認定機構連絡会議
- 7 月 16 日 第 1 回磁気共鳴専門技術者認定試験 作成委員会
- 8 月 10 日～9 月 10 日 第 18 回磁気共鳴専門技術者認定試験の申請受付
- 8 月 18 日 第 1 回磁気共鳴専門技術者認定試験 監査委員会
- 8 月 20 日 第 2 回磁気共鳴専門技術者認定試験 作成委員会
- 8 月 22 日～8 月 28 日 第 18 回磁気共鳴山門技術者認定試験問題の監査委員会
- 8 月 26 日～8 月 31 日 臨時理事会（MR 肝エラストグラフィ講習会の開催）
- 9 月 1 日～9 月 2 日 第 18 回磁気共鳴専門技術者認定試験初回申請者の書類審査
- 9 月 12 日 第 2 回磁気共鳴専門技術者認定試験 監査委員会
- 9 月 30 日 第 2 回理事会
- 10 月 30 日 第 18 回磁気共鳴専門技術者認定試験
- 11 月 1 日～11 月 23 日 第 13 回 MRI 医療安全管理セミナーの申込受付
- 11 月 15 日 第 18 回磁気共鳴専門技術者認定試験 合否判定会議
- 11 月 29 日 第 3 回理事会
- 12 月 3 日 第 13 回 MRI 医療安全管理セミナー
- 12 月 15 日～1 月 15 日 MR 肝エラストグラフィ講習会の受講受付

- 12月17日 第18回磁気共鳴専門技術者認定試験合格者に認定証の発送
 2月1日～2月20日 第3回・第8回・第13回認定MR専門技術者に更新申請受付
 2月15日～3月1日 第3回・第8回・第13回認定MR専門技術者に更新審査
 2月12日 MR肝エラストグラフィ講習会
 3月7日 第4回理事会
 3月18日 第3回・第8回・第13回認定MR専門技術者更新者に更新証の発送

2. 第18回磁気共鳴専門技術者認定試験の実施

(1) 実施結果

| | 申請者 | 受験資格 | 受験者 | 平均点 | 最高点 | 最低点 | 標準偏差 |
|-----|-------|------|-----|------|-----|-----|------|
| 全体 | 256 | 256 | 226 | 61.1 | 86 | 26 | 12.4 |
| 初回 | 東京：55 | 55 | 96 | 64.4 | 86 | 36 | 12.5 |
| | 大阪：54 | 54 | | | | | |
| 再受験 | 東京：76 | — | 130 | 58.7 | 82 | 26 | 11.8 |
| | 大阪：71 | — | | | | | |

(2) 問題別正答率・識別指数

正答率 平均：61.1% 最大：98.7% 最低：12.4%

識別指数 平均：0.316 最大：0.578 最低：-0.329

(3) 磁気共鳴専門技術者認定者

| 受験者 | 60点以上 | 合格率 |
|-----|-------|-------|
| 226 | 136 | 60.2% |

3. 第3回・第8回・第13回磁気共鳴専門技術者認定者の更新

| | 試験合格者 | 申請資格者 | 更新者 | (上級更新) | 更新延長 | 未申請 | 今回更新率 | 認定者比率 | 総失効者 |
|------|-------|-------|-----|--------|------|-----|-------|-------|------|
| 第3回 | 50 | 46 | 39 | 7 | 2 | 5 | 84.8% | 82.0% | 9 |
| 第8回 | 54 | 51 | 46 | 6 | 4 | 1 | 90.2% | 92.5% | 4 |
| 第13回 | 97 | 97 | 93 | 7 | 1 | 3 | 95.9% | 96.9% | 3 |

4. 第13回MRI医療安全管理セミナーの開催

- (1) 開催期日 2022年12月3日(土)
 (2) 開催場所 ビジョンセンター品川
 (3) 参加者数 現地参加7人、web参加177人 運営スタッフ14人(収録スタッフを含む)
 (4) プログラム
- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1) 9:50～10:20 [1] 基本的な医療安全対策 | 高橋順士(虎の門病院) |
| 2) 10:20～10:50 [2] 強磁性体の持込み | 秦博文(北里大学病院) |
| 3) 11:00～11:30 [3] 体内装着品への対応 | 高橋沙奈江(杏林大学保健学部) |
| 4) 11:30～12:00 [4] 操作モードについて | 小見正太郎(北里大学病院) |

- 5) 13:00～13:30 [5] 化粧品に関する対応と考え方 星 由紀子 (JCHO 仙台病院)
- 6) 13:30～14:00 [6] 貼付剤の対応と注意点 吉田 礼 (栗原市立栗原中央病院)
- 7) 14:00～14:30 [7] 条件付き MRI 対応医療機器について 矢部邦宏 (山形県立新庄病院)
- 8) 14:30～15:00 [8] 体外装着品への対応 坂井上之 (東千葉メディカルセンター)
- 9) 15:30～16:00 [9] 安全講習 MR 装置の安全管理 (法令に基づく安全管理技術)
岡本和也 (キヤノンメディカルシステムズ (JIRA 標準化委員))
- 10) 16:00～16:30 [10] MRI 検査を安全に運用するために 土井 司 (高井病院)

5. 第 1 回 MR 肝エラストグラフィ講習会の開催

- (1) 開催期日 2023 年 2 月 23 日 (木・祝)
- (2) 開催場所 東京都立大学荒川キャンパス 図書館棟 2 階 MRI 室
- (3) 参加者数 16 人 (参加申込 36 人から選定) 運営スタッフ 6 人 (学生 1 人を含む)
- (4) プログラム
 - 1) 10:00～10:45 講義 MR エラストグラフィの基礎 沼野智一 (都立大学)
 - 2) 11:00～12:00 実習 ファントムを対象にした基礎実験 沼野智一 (都立大学)
 - 3) 13:00～13:45 講義 肝エラストグラフィの基礎 伊東大輝 (慶應大学)
 - 4) 14:00～15:30 実習 肝 MRE 撮像実習 秦博文 (北里大学) 田邊頌章 (横浜市民病院)
福澤圭 (虎ノ門病院) 岡大夢 (都立大学学生)
MRE 画像処理実習 沼野智一、伊東大輝
 - 5) 15:30～16:00 講義・実習 MRE 画像処理 伊東大輝 (慶應大学)
 - 6) 16:00～16:15 質疑・応答

6. 認定研究会の承認 (2022 年度)

- 108) 2022.6.13 高知 MRI 技術研究会 八百川 心 (高知大学医学部附属病院)

7. 収支決算報告

2022 年 6 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日までの収支決算報告 [資料 1]

収入 5,234,375 円 支出 6,595,172 円 当期収支差額 -1,360,797 円

前年度繰越金 13,946,023 円 次年度繰越金 12,585,226 円

2022 年度の予算案で当期収支差額を -200 万円としていたので、支出額は当初予算より約 70 万円少なかった。徽章の補充に大きく経費を要したが、急遽実施することになった MR 肝エラストグラフィ講習会には大きく予算を投ずることなく実施できた。

MR 医療安全セミナーの web 配信・収録・ホームページの更新などは概算通りだった。

8. 監査報告

2022 年 6 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日までの会務執行状況と会計処理が正しく管理されているかを確認していただき、特に問題がないことの報告を受けた。

以上